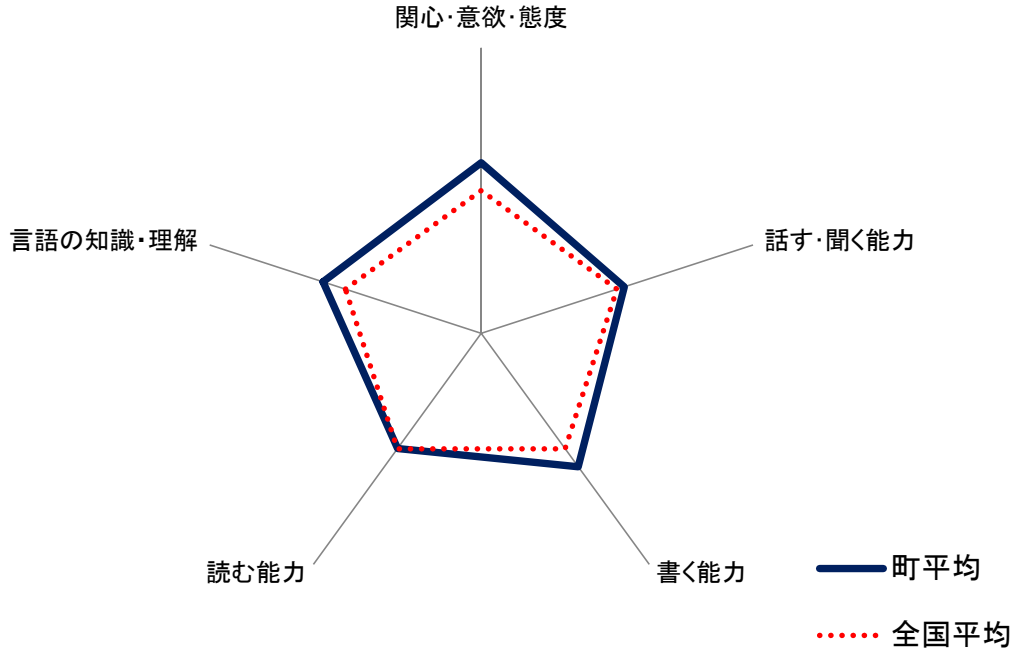


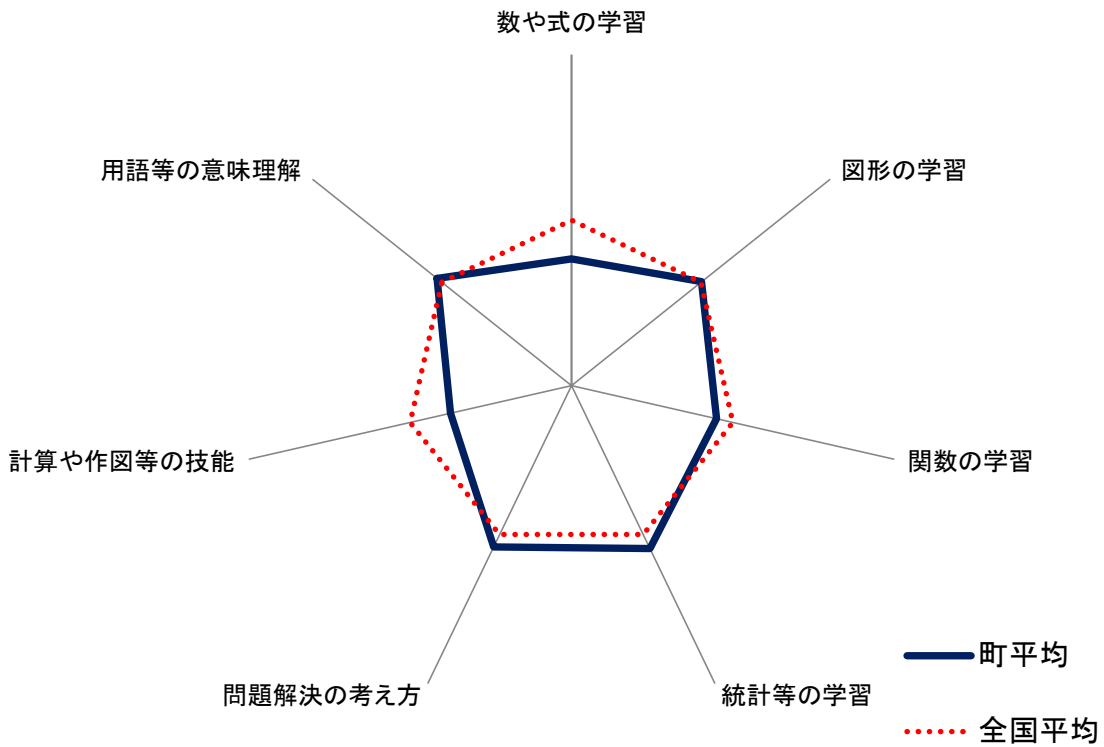
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

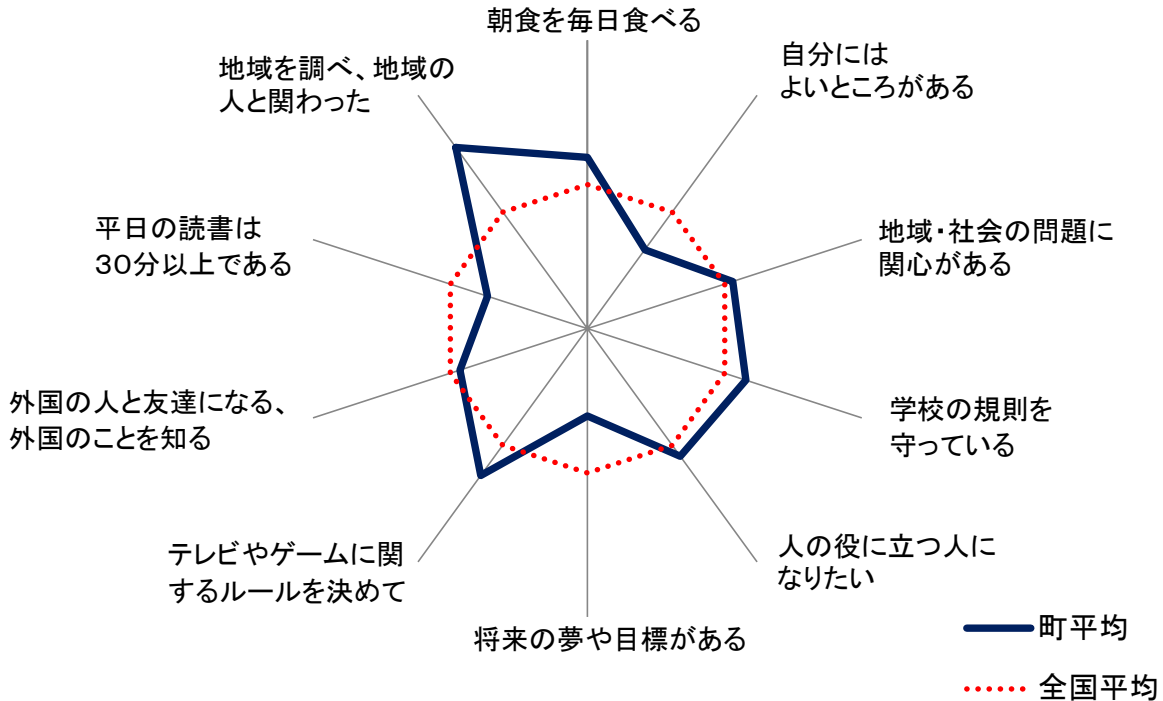
【国語】



【数学】



- 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



- 分析

国語は、全ての項目で全国平均とほぼ同じである。数学は、2項目を除き、全国平均とほぼ同じである。「計算や作図等の技能」、「数や式の学習」の各項目に課題が見られ、今後は、計算の意味や計算の仕方、作図等の方法を理解させる学習の充実を図ることが大切である。

生徒質問紙調査は、「地域を調べ、地域の人と関わった」の項目が良好であり、教育活動の充実が感じられる。その他の項目は、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか下回っており、特に「将来の夢や目標がある」、「自分にはよいところがある」、「平日の読書時間」の各項目に課題が見られる。学校の教育活動全体を通して、自己肯定感を高める指導や、自ら進んで読書をしようとする指導を行うことが望まれる。